

山形県小・中学校教育研究会 全報

第86号

編集・発行
山形県小学校教育研究会
山形県中学校教育研究会
両事務局
令和七・二・十五

中央印刷(株)
銅町一丁目 ☎631-5533

「身の程知らずに伸びたい」*と願う子どもの前に立つ存在として

山形県小学校教育研究会 樋口潤一
山形県中学校教育研究会 小関広明

今年度は、中学校技術・家庭の全国大会が山形市で行われたのをはじめ、小・中学校の音楽及びメディア教育、小学校図画工作の東北大会が本県で行われました。技術・家庭科研究会の研究主題は「未来社会を生き抜くための資質・能力を育む技術・家庭科教育」、音楽は「つながろう音楽と つながろう音楽で心動く楽しい音楽の授業づくり」、メディア教育は「豊かな学びを支えるメディア教育」子どもの創造性を育むメディア活用、図画工作は「造形の『め』をひらいて、ともにつくる未来へ自ら選び・発見することを通して、自ら学びを進める子どもの育成」でした。どの研究主題にも、子どもたちが未来を切り拓いていく姿をめざし、その資質・能力を育む教育を実践していこうという教師の志が表れています。また、私たち教師自身が、どのような未来を望むのか、その未来を創る存在としてどのように生きるのかという、先見性と主体性が問われていることも見えてきます。

私たちが若手教師だった頃、憧れた先輩教師たちは、「こんな授業をしたい、こんな子どもの姿が見たい、こんな学校にしたい。」という強い願いとビジョンを持ち、常に自ら学び、先陣を切って新たな教育に挑戦していました。その背中を追いかけて、「いつか自分もそうなりたい。」と願い、教えを請い指導を仰ぎ、累々とした失敗と挑戦、試行錯誤を繰り返していました。こうした自ら学び続け、育ち続ける教師の姿に感化され子どもたちも学び、学び続ける子どもに教師も深く敬意を抱く：「子どもの学びと教師の学びは相似形」との言葉の背景に、この相互作用があると考えます。

教師の研修は、その職務の専門性の高さゆえに法律上「義務」付けられたものではなく、教師は「学ばなければならない」存在です。しかし本来は、「身の程知らずに伸びたい」と願う子どもたちの前に立つ存在として、自らも身の程知らずに伸びたいと願い、自ら学び続ける者こそ教師の資格があるのだと私は考えます。本教育研究会は、まさに子どもの前に立つ教師として、自ら望み、共に育とうとする研修を支えていく仕組みです。各地区の厳しい現状も見据えつつ、持続可能な研修を具現化するため、今後とも互いに知恵と力を合わせ歩んでいきたいと思えます。

「身の程知らずに伸びたい」*『教えるということ』 大村はま より)

令和六年度以降山形県小・中学校教育研究会の運営について

◎七月八日に開催された理事会(会場：県教育センター)において、次のことが確認されました。

一 会長等役員の変更及び理事会要項の決定について

(一) 選考委員会の設置及び会長等役員の変更

○小・中学校各四地区の理事を選考委員として選出し、選考委員会を設置した。

※なお、今年度選考委員長は、小学校の山形地区理事。

○選考委員長から会長等役員(案)が示され、役員は左記のとおり承認された。

【会長】 小学校 樋口 潤一(山四小)

中学校 小関 広明(山二中)

【副会長】 小学校 井上 敏春(楯岡小)、小山 克成(愛宕小)、

中学校 大山 浩司(三川東郷小)

鈴木 英樹(明倫学園)、船山 恒(長井北中)、

阿部 周(酒田一中)

【監事】 小学校 佐藤 勝子(楯山小)、山口 雅和(西山形小)

中学校 長沼 政直(山八中)、庄司 秀一(山九中)

(二) 理事会要項の決定

○令和六年度理事会要項が示され、可決された。

二 各研究部会の全国・東北・県大会の開催について(再確認)

○大会開催に当たっての補助金の分配については、六年に一回を原則とする。

○大会開催の決定や調整は、各研究部会が行うものであり、開催地区の

ローテーションや事業規模・事業内容については部会の実情に応じて

検討し、必要を見直しを行う。

○令和五年度十月に実施した各地区及び部会の現状調査より、今後、教

員数の減少に伴い、部会の存続や研究大会の開催がますます困難に

なっていく状況を確認した。これを受けて、各地区及び部会において

今後の運営について、市町村各教育委員会との熟議のうえ、慎重に検

討されたい。

令和七年度 山形県小・中学校教育研究会理事会について

期日 二〇二五年七月十四日(月) 十三時三十分
会場 山形県教育センター・講堂

令和6年度 各部会の研究開催報告

●全国大会 ○東北大会 ○県大会 △協議会

No.	部会名	方法	実施月日	会場	参加人数			研究テーマ	刊行物
					小	中	他		
1	国語	△	8.5	山形国際交流プラザ	48	20		生きてはたらくことばの力をつける国語学習	
2	社会	○	10.16	長井市立長井小 長井市立長井南中	64	29		社会とのつながりを実感し、よりよい社会を創造していく力を育てる社会科学学習	会報 「県・社・県・会報」
3	算数 数学	△	各地区	各地区	123	99		創造性を育む算数・数学教育	会報
4	理科	△	小 6.28 中 7.24	山形大学附属小 山形大学附属中	12 15	11 13	10	【小】自然に進んでかかわり、生きる力を育む理科教育～自然を尊び、科学的な目で見つめ、未来をつくる理科教育～ 【中】科学的な資質や能力を育み、豊かな未来を創造する理科教育	会報187号 研究集小・中 Webで公開
5	音楽	◎	11.8	山形テルサ 山形市立第九小 山形東高	120	96	53	つながろう音楽と つながろう音楽で～心が動く楽しい音楽の授業づくり～	研究紀要・報告書 カンタービレVol.19
6	図画工作 造形	◎ ○	11.22	山形テルサ	50	80	30	造形の「め」をひらいて、ともにつくる未来～自ら選び・発見することを通して、自ら学びを進める子どもの育成～	研究紀要・記録集
7	体育	○	11.29	県教育センター	70	45	57	生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現に向けて～三つの資質・能力をバランス良く育成する体育・保健体育学習の在り方～	研究抄録 体育部会報50号 (小学校)
8	家庭	△	各地区	各地区				豊かな心と実践力を育み、未来を拓く家庭科教育～家庭・地域・社会とつながり、学びを生かす子どもの育成～	研究のあゆみ60号 地区家庭科だより80号
9	技術・家庭	●	11.14～ 15	山形テルサ 山形市立第三中			400	未来社会を生き抜くための資質・能力を育む技術・家庭科教育	研究紀要・報告書
10	外国語	△	小 11.8 中 9.5	村山市立大久保小 村山市立橋岡中	75 4	6 30	15 6	【小】英語でのやりとりを楽しみ、主体的にコミュニケーションを図ろうとする児童の育成～「How to～」を大切にしたい授業づくりを通して～ 【中】自分の考えを多様な表現を駆使して伝えようとする生徒の育成～Action Researchの手法を用いて～	【小】会報5号 【中】研究のまとめ
11	道徳	△	各地区	各地区				【小】いのちを輝かせよりよい生き方を拓く道徳教育～他者と響き合い自己を見つめる道徳科の授業づくり～ 【中】豊かな心と絆を育む教育の推進～心の教育を土台とした学びをめざして～	
12	生 活 合	△ △	小 11.28 中 各地区	最上町立向町小 各地区	30			【小】主体的に学び合い、力を付ける子ども～とことん対話して(人・もの・教材)～ 【中】自己の生き方を問う主体的な学びの創造～郷土に誇りを持ち、豊かに生き抜く力を育む総合的な学習～	【小】会報38号 【中】会報19号
13	特別活動	△	9.27	南陽市立漆山小	18	8	0	互いのよさや可能性を尊重し、多様な他者との協働を通して、主体的に生活をつくる特別活動	
14	メディア 教育	◎	11.13	酒田市立宮野浦小 酒田市立第四中 酒田市総合文化センター	74	69	31	豊かな学びを支えるメディア教育～子どもの創造性を育むメディア活用～	研究紀要
15	図書館 教育	△	各地区	各地区				豊かな心をはぐくみ、深い学びを支える学校図書館の創造	学校図書館だより74号 やまがた読書感想文集61号
16	新聞教育	△ ○	8.6 11.28	鶴岡第三コミセン (新聞編集技術講習会) 最上教育会館 (県学校新聞コンクール審査会)	12 10	3 5	3 4	教科のまとめに活かす学習新聞作り	県学校新聞優秀作品集
17	特別支援 教育	△	各地区	各地区				共生社会の形成に向け、一人一人の教育的ニーズに対応した教育の推進を図る	会報15号(HPに掲載) 言語のみ研究収録
18	へき地・ 小規模	△	各地区	各地区				ふるさと山形に夢や誇りをもって、未来の創り手となる子どもの育成	「かたくりの花」 第72集
19	養護	△	8.6	荘銀タクト 及びオンライン	120	90	90	学校保健活動の推進と養護教諭の役割～つながり高めあいながら専門性を追求する～	「あしあと」第55集
20	学校事務	△	7.31	山形国際交流プラザ	当日参加者 200名			共同学校事務室の設置に向けて学校事務の協働をすすめ、次世代の学校をつくりあげよう	各地区の研究のまとめ 会報「事務Tea Time」 メールマガジン

令和7年度 各部会の研究開催予定

●全国大会 ○東北大会 ○県大会 △協議会

No.	部会名	方法	実施月日	会 場	参加人数			研究テーマ	刊 行 物
					小	中	他		
1	国 語	△	10～11月 予定	鶴岡市立大山小 庄内町立余目中				生きてはたらくことばの力をつける国語学習	
2	社 会	△	10～11月 予定	西村山地区				未定 (R6年度中に決定)	会報 「県・社・研・会報」
3	算 数 数 学	△	各地区	各地区				創造性を育む算数・数学教育	会報
4	理 科	△	7月上旬	山形大学附属中	12	11	10	【小】 自然に進んでかかわり、生きる力を育む 理科教育～自然を尊び、科学的な目で見 つめ、未来をつくる理科教育～ 【中】 科学的な資質や能力を育み、豊かな未来 を創造する理科教育	会報188号 研究集小・中 Webで公開
5	音 楽	△	各地区	各地区				つながろう音楽と つながろう音楽で ～心が動く楽しい音楽の授業づくり～	カンタービレVol.20
6	図画工作 造 形	△	11.25	最上広域交流セン ター「ゆめりあ」	40	50	20	未来を創造する造形教育 ～つながり広がる学びをめざして～	第42回山形県造形教育研 究協議会最上大会要項
7	体 育	○	11.28 (予定)	県教育センター	70	50	60	生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現に向 けて～三つの資質・能力をバランス良く育成す る体育・保健体育学習の在り方～	研究抄録 体育部会報51号 (小学校)
8	家 庭	△	各地区	各地区				豊かな心と実践力を育み、未来を拓く家庭科教育 ～家庭・地域・社会とつながり、学びを生かす子どもの育成～	研究のあゆみ61号 地区家庭科だより81号
9	技術・家庭	△	各地区	各地区				未定 (R 6 年度中に決定)	
10	外国語	△	小：10.16 中：10.16	新庄市立日新小 新庄市立日新中				【小】【中】：支え合いながら、主体的に英語でコ ミュニケーションを図ろうとする児 童生徒の育成～「伝え合う」言語活動 の充実を通して～	【小】 会報6号 【中】 研究のまとめ
11	道 徳	△ ○	各地区 10.8	各地区 鶴岡市立櫛引中				【小】 いのちを輝かせよよい生き方を拓く道徳教育～他 者と響き合い自己を見つめる道徳科の授業づくり～ 【中】 豊かな心と絆を育む教育の推進～心の教 育を土台とした学びをめざして～	【小】 未定 【中】 なし
12	生 活 総 合	○ △	小 11.6 中 各地区	最上町立向町小 各地区	50			【小】 主体的に学び合い、力を付ける子ども ～とことん対話して(人・もの・教材)～ 【中】 自己の生き方を問う主体的な学びの創造～郷土に誇 りを持ち、豊かに生き抜く力を育む総合的な学習～	【小】 研究紀要・指導案 【小】 会報39号 【中】 会報20号
13	特別活動	△	未定	米沢・東置賜地区				互いのよさや可能性を尊重し、多様な他者との 協働を通して、主体的に生活をつくる特別活動	未定
14	メディア 教 育	△	未定	北村山地区	30	50	10	未定 (R 6 年度中に決定)	
15	図書館 教 育	○	10.23 (予定)	シェルターなん ようホール				豊かな心をはぐくみ、深い学びを支える学校図 書館の創造	学校図書館だより75号、 やまがた読書感想文集 62号
16	新聞教育	△ ○	8.5 11.27	酒田市総合文化センター (新聞編集技術講習会) 鶴岡第三コミセン (県学校新聞コ ンクール審査会)	20 10	5 5	5	学習に生かす学習新聞・学級新聞の在り方・指 導方法	県学校新聞優秀作品集
17	特別支援 教 育	◎ ○	11.14	酒田市総合文化センター 酒田市立松陵小 山形県立酒田特別支援学校	小・中・特 合 わ せ て 200名程 度			共生社会に向けて、共に学び、共に育つ子ども たち～学びの連続性を踏まえた多様な学びの場 における指導・支援の充実～	研究収録 会報16号 (HP)
18	へき地・ 小規模	△	各地区	各地区				ふるさと山形に夢と誇りをもって、未来の創り 手となる子どもの育成	「かたくりの花」 第73集
19	養 護	△	8.4	東ソーアリーナ およびオンライン	120	90	90	学校保健活動の推進と養護教諭の役割～つな がり高めあいながら専門性を追求する～	「あしあと」第56集
20	学校事務	△	8.8 11.7	山形国際交流プラザ	参加者予定 約300名			築き上げよう！子どもの豊かな学びと育ちを支 援する学校事務 ～山形っ子の笑顔のために、 ともに かかわり つなぐ～ 未 定	各地区の研究のまとめ 会報「事務Tea Time」 メールマガジン

〈参考〉

令和7年度以降研究大会長期計画

①*は東北・全国大会の研究団体に加盟している部会

②(●全国大会・東北大会・県大会 ○東北大会・県大会 ○県大会 △地区協議会)

③[地区名]は、研究大会補助費の配分対象

④地区名については、各部会による

⑤令和12年度(2030年度)については、現時点での見込み(又は調整中)

No.	部会名	年度 開催 地区	令和7年度 2025年度		令和8年度 2026年度		令和9年度 2027年度		令和10年度 2028年度		令和11年度 2029年度		令和12年度 2030年度	
			会	地区	会	地区	会	地区	会	地区	会	地区	会	地区
1	*国語	小中	△	庄内 (田川)	◎	庄内 (田川)	△	最北 (北村山)	△	置賜 (東置賜)	△	各地区	△	村山 (天童・剋山)
2	*社会	小中	△	西村山	△	東村山	◎	村山	△	庄内	△	庄内	○	庄内
3	*算数・数学	小中	△	各地区	△	各地区	△	各地区	◎	最北	△	各地区	△	各地区
4	*理科	小中	△	各地区	△	各地区	△	各地区	△	各地区	○	最北	△	各地区
5	*音楽	小中	△	各地区	△	各地区	△	各地区	△	各地区	○	最北	◎	最北
6	*図画工作・造形	小中	△	最上	△	酒田・飽海	△	米沢	△	西村山	△	北村山	◎	鶴岡・田川
7	*体育	小中	△	各地区	△	各地区	△	各地区	△	各地区	△	各地区 (中間発表)	△	田川
8	*家庭	小	△	各地区	△	各地区	△	各地区	△	各地区	◎	最北	△	各地区
9	*技術・家庭	中	△	各地区	△	各地区	○	庄内	△	各地区	△	各地区	◎	最北
10	*外国語	小中	△	新庄・最上	◎	酒田・飽海	△	米沢・西置賜	△	東南村山	△	西村山	△	長井・西置賜
11	*道徳	小中	△ ○	各地区 庄内	△ △	各地区 置賜	△ △	各地区 置賜	◎ ◎	西村山 置賜	△ △	各地区 村山	△ △	各地区 村山
12	*生活・総合	小中	○ △	最北 米沢・置賜	△	米沢・置賜	◎	東置賜	△	東南村山	○	庄内	△	未定
13	*特別活動	小中	△	米沢 東置賜	△	長井 西置賜	○	長井 西置賜	◎	長井 西置賜	△	寒河江 西村山	△	寒河江 西村山
14	*メディア教育	小中	△	北村山	△	北村山	△	米沢	△	米沢	◎	米沢	△	未定
15	*図書館教育	小中	○	置賜	△	各地区	△	各地区	△	各地区	△	各地区	△	各地区
16	*新聞教育	小中	△	酒田・飽海	△	新庄・最上	△	鶴岡・田川	△	酒田・飽海	△	新庄・最上	△	鶴岡・田川
17	*特別支援教育	小中	◎	庄内	△	各地区	△	各地区	△	各地区	△	各地区	△	各地区
18	*へき地・小規模	小中	△	各地区	△	各地区	△	各地区	△	各地区	△	各地区		未定
29	*養護	小中	△	村山	△	置賜	△	最北	△	庄内	△	未定	△	未定
30	*学校事務	小中	△	山形	△	未定	△	未定	○	山形	△	未定	△	未定

研究大会補助費配分部会数

●全国大会						
◎東北大会	小1・中1	小2・中2	小2・中2	小3・中2	小2・中1	小2・中3
○県大会	小1・中1			小1・中2	小1・中1	
合計	小2・中2	小2・中2	小2・中2	小4・中4	小3・中2	小2・中3